

4 新たな市政の取組について (資料)

4-1 鎌倉市 ‘地域経営型 PPP’ 検討調査(概要・別冊資料)

目的

鎌倉市では、年間を通じて訪れる多くの観光客を支える都市インフラや公共施設等の老朽化対策や、大地震等の備えとして求められる防災減災対策をはじめ、様々な課題を抱えているが、一方で、財政状況は一段と厳しい状況となっている。また、課題解決にあたっては、鎌倉市の特性から、行政主導により行う公共的整備に加え、歴史的風土との融合を図り、鎌倉の魅力を高めるための付加価値的整備が重要となる。

このような状況の中、本調査では、その課題抽出から改修等手法の選定、資金調達及び実施までの一連のプロセスを可視化し、市民・観光客等の主体的参画を得る枠組み、方法論を、地域経営型PPPとして明確化する。

これまでの経緯

- 市民協働の充実、地域力向上を目指し、平成19年度に、市民活動団体と市が協働事業を相互提案し、実施する仕組みを設けた。
- 平成23年度に「公共施設白書」、平成25年度に「鎌倉市公共施設再編計画基本方針」を策定し、今後の公共施設のあり方の検討を進めている。

目次

1. 本調査の背景と目的
2. 地域経営型PPPの制度設計
課題解決フロー／課題抽出手法／プロジェクト候補化対象課題の認定手法／「課題・プロジェクト案」の提示手法／寄付金収納等の仕組み／寄付者へのコミュニケーション手法／モニタリング及び伝達手法／VFMの検証／運営主体／既存事業との関係明確化／新たな寄付手法についての検討
3. アンケート調査の実施概要
4. シンポジウムの開催～市民等との議論 5. 総括

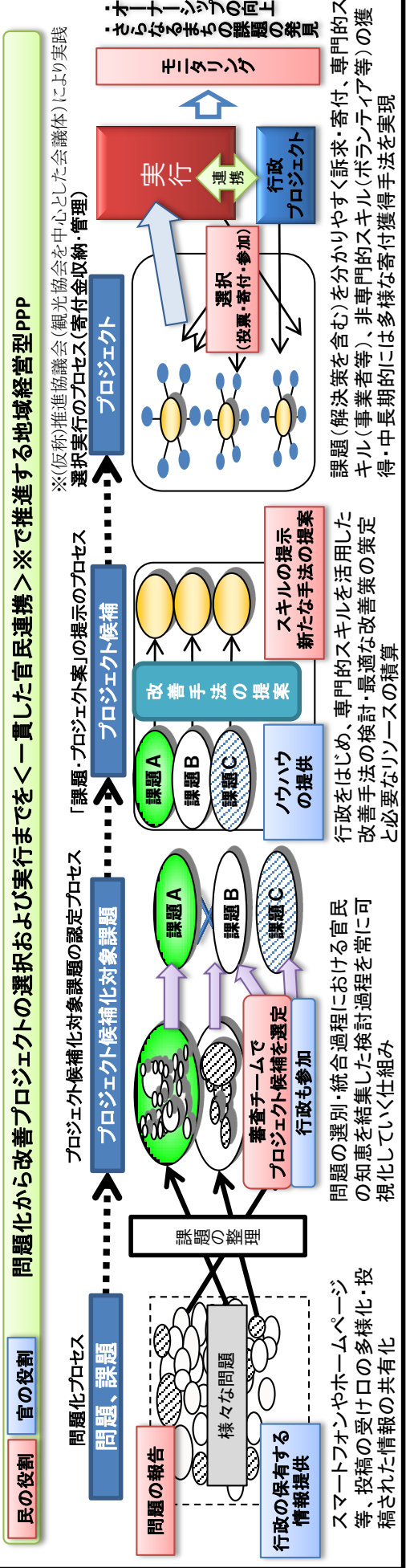
施設の概要

- 【地域経営型PPPのプロセスの検討】
- ・避難路としての階段と手すり
 - 【モニタリング調査】
 - ・市道の無電柱化
 - 【VFMの試算】
 - ・公衆トイレとポケットパークなどに設置されるベンチ

結論

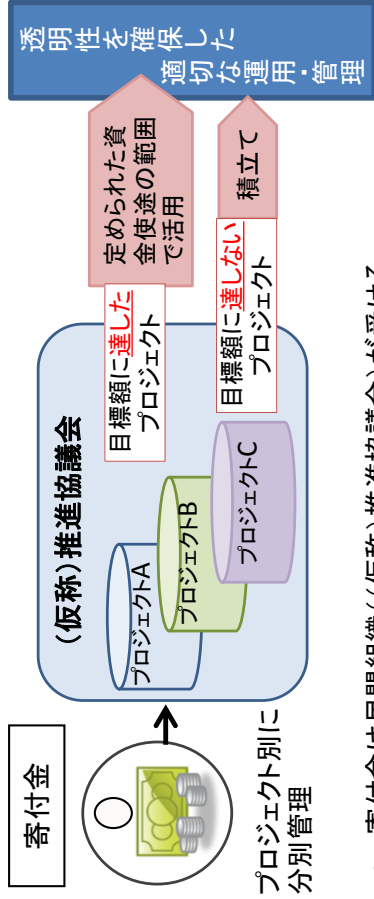
①地域経営型PPPの全体像

地域経営型PPPとは：市民・事業者・観光客等が公共施設の整備等に対して、地域課題の発掘(問題化プロセス)から実行(選択実行のプロセス)に至るまで参画・協働することによって、その知恵や技術、資金を活用する官民連携の仕組み。



結論 (続き)

②寄付金等の収納・管理・活用の仕組み

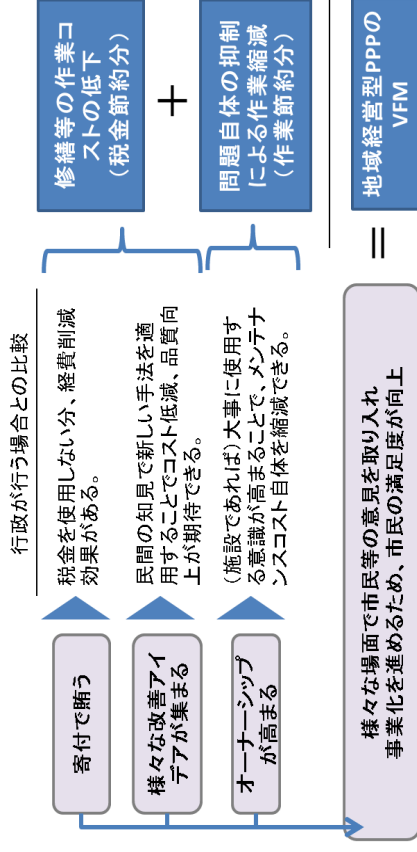


プロジェクト別に分別管理

- 寄付金は民間組織（(仮称)推進協議会）が受ける。
- 個別プロジェクト単位での募集、受付、管理。
- 実行できなかったプロジェクトに投じられた寄付金は、積立てて適切に管理。

③地域経営型PPPIにおけるVFMの考え方

地域経営型PPPの特徴は、コスト低減のみならず、問題の発生自体を抑制するメカニズムを組み込むこと。そのために、民主導のPPPプロセスを構築・運用する。



④モニタリング・PDCAサイクル

地域課題の発掘から実行までの過程に参加した市民等が、使用状況や劣化などの定期チェックに参加する仕組みを設け、市民等に「自らまちを創っている」といった意識を醸成。この意識がさらに「まちの問題・課題の発見」「解決へのプロセス」への参画へ繋がり、PDCAサイクルとしてこの仕組みを支えていく。

⑤考察：地域経営型PPPの効果

- (1)施設等管理のコスト低減と満足度向上の両立
- (2)まちづくりへ新たな市民・事業者・観光客層を呼び込む

幅広い市民等が関与し、全過程をオープンにすることにより、それぞれが一定の責任感を感じることで納得感も醸成されることになる。特に、オーナーシップの向上による効果が期待できる。

デジタルサイネージなど、新たな手法を活用することで、これまでまちづくりに参画していなかった層への働きかけを可能とするほか、寄付手法の活性化が誘発できる。

事業化に向けた今後の展望

■今後の予定

- ①市民・観光客等それぞれの鎌倉に対する想いを結果し、鎌倉のまちづくりを支援する鎌倉ファンクラブ(仮称)の創設と、これとの運動に向けたまちづくりの制度設計・調整(市民、NPO、市内の事業者、観光業者、行政等による多様なステークホルダーの参画 →関係者協議、合意形成)
- ②オープンデータ等を活用したマーケティング、客観的評価の仕組みの確立(近隣地域の行政・市民・事業者との連携)
- ③具体的な施設等を取り上げ、課題を明確化、資金等獲得、改善アクションの実証
- ④行政内部の連携・調整による関与プロセスの明確化
- ⑤地域経営型PPPを推進する組織の設立。寄付金等の獲得、管理、活用、報告の実施など。

■課題

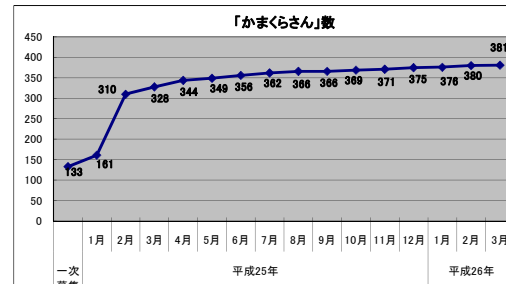
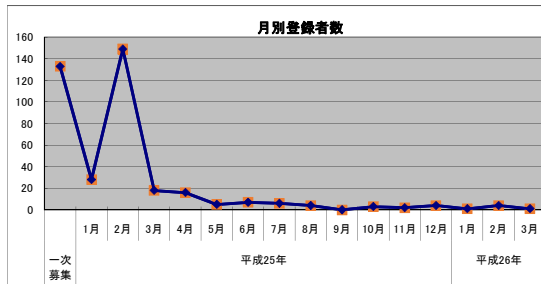
- 行政主導ではなく、市民、観光客の継続的な参画を得るための仕掛けづくり。
- 施設モニタリング、合意形成、市民相互連携等を低コストで実現する手法の開発。

4-2 1192 人のかまくらさんによる情報発信交流ページ(資料)

◆登録者数推移

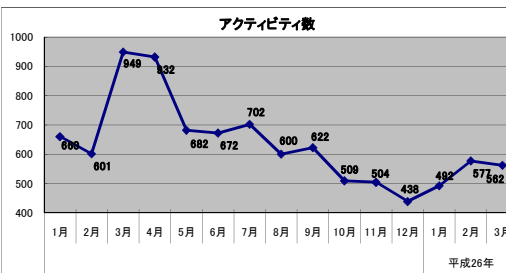
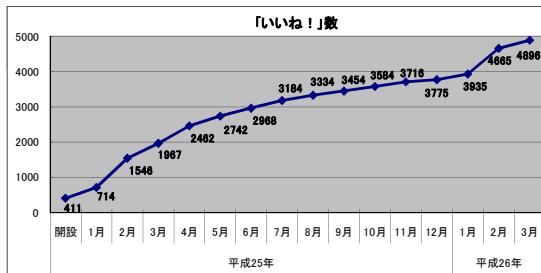
	登録者	登録者 年代 内訳								承認者	累計
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答		
一次募集	133	0	8	41	42	22	8	5	7	98	133
平成25年											
1月	28	0	1	14	8	4	1	0	0	24	161
2月	149	0	14	38	58	31	6	2	0	120	310
3月	18	1	2	2	9	4	0	0	0	12	328
4月	16	0	1	5	9	0	0	0	0	13	344
5月	5	0	0	2	2	1	0	0	0	5	349
6月	7	0	0	2	2	2	0	1	0	6	356
7月	6	0	1	2	0	3	0	0	0	6	362
8月	4	0	1	1	2	0	0	0	0	3	366
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	366
10月	3	0	1	0	2	0	0	0	0	3	369
11月	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	371
12月	4	0	1	0	1	2	0	0	0	2	375
平成26年											
1月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	376
2月	4	0	0	1	2	1	0	0	0	3	380
3月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	381
	381	1	32	109	138	70	16	8	7	298	

登録者	
2012年度	328
2013年度	53
計	381



◆「いいね！」数・アクティビティ数の推移

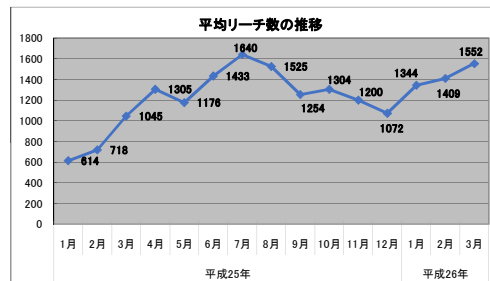
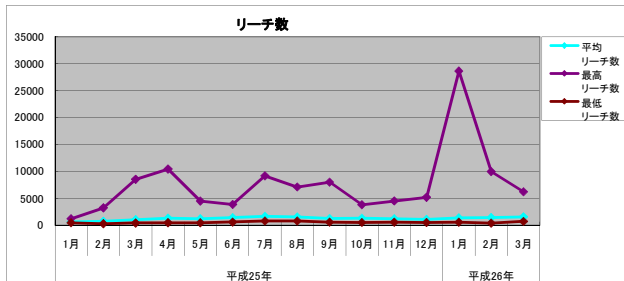
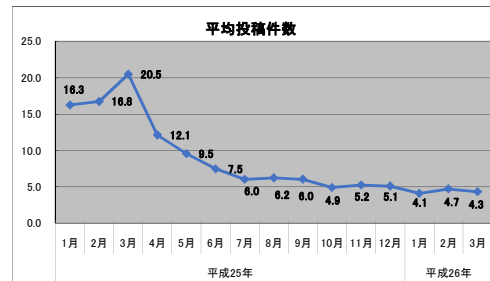
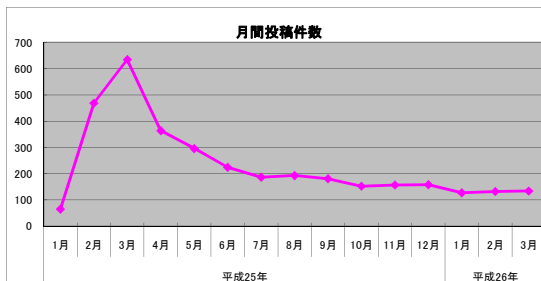
	開設	「いいね！」	アクティビティ
		数	数
平成25年			
1月		411	660
2月		714	601
3月		1546	949
4月		1967	832
5月		2462	682
6月		2742	672
7月		2968	702
8月		3184	600
9月		3334	622
10月		3454	509
11月		3584	504
12月		3716	438
平成26年			
1月		3775	492
2月		3935	577
3月		4665	562



◆投稿数・リーチ数

	日数	月間	平均	平均	最高	最低
		投稿件数	投稿件数	リーチ数	リーチ数	リーチ数
平成25年						
1月	4	65	16.3	614	1192	462
2月	28	469	16.8	718	3219	289
3月	31	635	20.5	1045	8519	413
4月	30	364	12.1	1305	10428	468
5月	31	296	9.5	1176	4474	455
6月	30	224	7.5	1433	3852	586
7月	31	187	6.0	1640	9156	776
8月	31	193	6.2	1525	7088	775
9月	30	181	6.0	1254	7984	577
10月	31	152	4.9	1304	3792	495
11月	30	157	5.2	1200	4494	564
12月	31	158	5.1	1072	5176	511
平成26年						
1月	31	127	4.1	1344	28608	561
2月	28	132	4.7	1409	9940	397
3月	31	134	4.3	1552	6204	705
	428	3474	8.1			

	日数	投稿件数
2012年度	63	1169
2013年度	365	2305
計	428	3474



・ページへの「いいね！」数

2014年3月10日現在	4,735件	141.98%
2013年9月2日現在	3,335件	168.86%
2013年3月31日現在	1,975件	

データの表示: 2014/03/03~2014/03/09

<p>ページのいいね！</p> <hr/> <p>4,735 ページへのいいね！(合計) ▲1.3% 先週</p> <hr/> <p>61 ページへの新規いいね！ ▼90.7%</p> <p style="text-align: right;">— 今週 — 先週</p>	<p>投稿のリーチ</p> <hr/> <p>11,911 合計リーチ ▼11.3% 先週</p> <hr/> <p>10,873 投稿のリーチ ▲12.7%</p> <p style="text-align: center;">投稿のリーチ</p> <p style="text-align: right;">— 今週 — 先週</p>	<p>交流度</p> <hr/> <p>2,109 何らかのアクションを実行した人 ▼14.9% 先週</p> <hr/> <p>NaN いいね！</p>
--	--	---

・「いいね！」した人の属性

性別

2014年3月10日現在	男性	55.0%	105.0%
	女性	45.0%	94.7%
2013年9月1日現在	男性	52.4%	93.9%
	女性	47.5%	107.7%
2013年3月31日現在	男性	55.8%	
	女性	44.1%	

居住地

国	順位	国名	人数
2014年3月10日現在	1位	日本	4389人
	2位	台湾	167人
	3位	アメリカ合衆国	34人
2013年9月1日現在	1位	日本	3147人
	2位	台湾	70人
	3位	アメリカ合衆国	19人
2013年3月31日現在	1位	日本	1906人
	2位	台湾	14人
	3位	アメリカ合衆国	11人

市町村

市町村	順位	市町村名	人数	全体比
2014年3月10日現在	1位	鎌倉市	1142人	40%
	2位	東京都	816人	
	3位	横浜市	471人	
2013年9月1日現在	1位	東京都	1010人	24%
	2位	鎌倉市	638人	
	3位	横浜市	343人	
2013年3月31日現在	1位	東京都	727人	22%
	2位	鎌倉市	411人	
	3位	横浜市	271人	

このページについて「いいね！」と言っている人

女性



男性



国	ファン	市区町村	ファン	言語	ファン
日本	4,389	Kamakura-shi, Kanagawa,...	1,142	日本語	4,323
台湾	167	Yokohama-shi, Kanagawa,...	471	英語(米国)	160
アメリカ合衆国	34	Chiyoda-ku, Tokyo, Japan	306	繁体中国語(台湾)	154
タイ	15	Fujisawa-shi, Kanagawa, J...	154	英語(イギリス)	37
インドネシア	11	Taipei, Taiwan	102	韓国語	7
イギリス	9	Kawasaki-shi, Kanagawa, J...	84	スペイン語	7

Facebook「かまくらさん」に投稿された画像の特徴
—地域SNSによる地域資源抽出の試み その1—

地域 SNS 地域資源 画像

正会員 ○吉永 健人*
同 ○山家 京子**
同 ○鄭 一止***

1. はじめに

近年、多くの地域がTwitterやFacebookなどのSNS(Social Networking Service)を利用した地域の情報発信を行っている。その目的は、観光客を獲得することや地域住民の地域資源への気づきを促すことなどである。

本研究では、地域住民が地域情報を発信している SNS のひとつの事例としてFacebook ページ「かまくらさん」に着目する¹⁾。管理しているのは鎌倉市で、鎌倉市民が公募により投稿者「かまくらさん」となり、鎌倉市ならではの情報を画像とテキストにより発信する。その画像は、寺社仏閣、花、飲食、海、風景など様々なものが被写体となっている。これらの被写体は「かまくらさん」が注目した一種の地域資源と言えるだろう。

本研究ではFacebook「かまくらさん」を対象に、投稿された画像の特徴を明らかにすることを目的とし、「かまくらさん」から見た地域資源の抽出を試みる。

2. Facebook と「かまくらさん」

Facebook とは SNS の一つであり、投稿者がコメントや画像を発信できる。基本的な機能として、投稿者の発信した投稿が表示される「ニュースフィード」、ホームページのような役割で、ある特定の情報を閲覧・投稿することのできる「Facebook ページ」がある。



図1: かまくらさんホームページ

「かまくらさん」(図1)とは、正式名称「1192 人のかまくらさんによる情報発信交流ページ」である。管理運営は鎌倉市と民間企業の地域研究センターが担当している。投稿者は公募により選ばれた鎌倉市民であり、これがいわゆる「かまくらさん」にあたる。

鎌倉市は2013年の世界遺産登録を目指し、SNSを活用して鎌倉の魅力やPRし市民の機運を盛り上げようと「かまくらさん」を開設した。目的は「かまくらさん」が鎌倉市の旬な情報を発信し、その情報を多くの人が共有することで地域愛を深めることと、多くの鎌倉ファンの交流の機会の創出である。

3. 画像の収集

【方法】 Facebook ページ「かまくらさん」のホーム画面から「写真」を選択すると、今まで投稿された画像が最新投稿順に表示される。ある画像を選択すると、その画像の詳細(投稿日時、テキスト、投稿者、いいね!数、シェア数、コメント数)を見ることができる。「撮影場所」が特定できる画像のみを収集対象とする。都市・建築群・建築・オープンスペース・イン

テリアの他、動植物やオブジェ、山や海などの風景であっても撮影場所が特定できるものは対象とする。飲食紹介や人、物品が被写体となっているものは除外する。

【結果】 収集対象時期は2013年2月1日~9月30日、画像付き投稿数は2,462件である。上記条件に基づく月別収集画像数は【2月】218件【3月】306件【4月】208件【5月】159件【6月】129件【7月】80件【8月】113件【9月】97件【合計】1,310件であった。

4. 分析 : 画像の特徴

4-1. 画像の特徴

【撮影場所】全体として「鶴岡八幡宮」が80件で最多となった。次に2位は「七里ヶ浜」の63件、また3位は「円覚寺」「由比ヶ浜」の59件であった。次いで「由比ヶ浜」が57件、「稲村ヶ崎」が54件、「東慶寺」が38件、「若宮大路(段葛)」が32件などとなっており、上位である場所は観光ガイドブックなどに掲載されることが多い場所と重なっている。8位以降は表1に示す。

表1: 撮影場所上位30件

順位	件数	撮影場所
1	80	鶴岡八幡宮
2	63	七里ヶ浜
3	59	円覚寺
4	57	由比ヶ浜
5	54	稲村ヶ崎
6	38	東慶寺
7	32	若宮大路
8	26	西鎌倉
9	24	鎌倉駅
10	23	長谷寺
11	22	建長寺
11	22	材木座
13	21	明月院
14	19	高德院
15	18	大巧寺
16	17	浄智寺
16	17	鎌倉宮
18	16	鎌倉中央公園
18	16	北鎌倉駅
18	16	本覚寺
21	15	鎌倉高校前
21	15	妙本寺
23	14	往柄天神社
23	14	成就院
23	14	光明寺
23	14	龍興寺
27	13	宝戒寺
28	12	海蔵寺
29	11	御霊神社
29	11	神奈川県立フラワーセンター大船植物園
29	11	大船観音寺

【地区】 すべての撮影場所を住所をもとに5地区に分類した²⁾。全体として「鎌倉」が779件で最多となった。鎌倉地区は面積も広く、鶴岡八幡宮や由比ヶ浜などはこの地区にある。次いで「大船」が286件、「腰越」が126件で3位、「深沢」が57件、「玉縄」が41件となった。

【被写体】 ここでは被写体を概観するために15項目に分けて検討する。全体としては「花・樹木」の389件が最も多く全体

表2: 被写体の分類

	建築群・単体外観(寺社仏閣)	建築単体内観(寺社仏閣)	建築群・単体外観(その他)	建築単体内観(その他)	寺社仏閣の参道・庭園	街路・プロムナード	屋外パブリックスペース	オブジェ	花・樹木	海・浜辺	空	その他自然	農・漁の風景	イベント	その他	合計
合計	87	5	86	25	45	20	5164	389	88	55	93	8	86	154	1310	

の約3割を占める。撮影場所を説明的に撮影するのではなく、季節感を伝える投稿が多く見られた。次に鳥居・仏像など「オブジェ」の164件が2位、「その他」を除けば「その他自然」の93件が3位となった。被写体の分類結果を表2に示す。

【被写体との距離】 「被写体」との距離を「近景」「中景」「遠景」の3項目に分けて概観する。全体では接写・近景が741件と圧倒的に多かった。植物、オブジェを被写体とする写真は接写が多かったことが理由として挙げられる。次いで「中景」で、「遠景」は191件となり、富士山や江の島や海など自然が被写体となっている写真が多かった。

4-2. 読者の反応

Facebookでは自分が気に入った投稿に対して「いいね！」をつけることができ、「いいね！」の数でその投稿の人気や良さをはかることができる。また鎌倉市民だけでなく、「かまくらさん」の投稿を見ている読者すべてがこの機能を利用することができる。「いいね！」数が最多だった投稿は、七里ヶ浜で見られた「夜光虫で光る波」で534であった。続いて「飯島トンネルからの風景」が396で2位であった。また、森戸神社(葉山町)からの「江の島」が366で3位となった。特徴的だったのが「飯島トンネルからの風景」が15位以内に2件ある点である。他の地域ではあまり見ることができないトンネルからの海の風景は「かまくらさん」ならではと言える。「いいね！」数の3位までと14位についてのデータを表3に、画像を図2に示す。

表3: 「いいね！」数上位データ

順位	撮影日時	いいね!	撮影場所	被写体の詳細
1	0703	534	七里ヶ浜	夜光虫で光る波
2	0710	396	飯島トンネル	トンネルからの海
3	0623	366	森戸神社	江の島
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
14	0904	224	飯島トンネル	トンネルからの風景



図2: 「いいね！」数上位の画像

5. 分析Ⅱ: 既存媒体の画像との比較

【画像の収集】 「かまくらさん」の画像分析をもとに地域資源の抽出を試みるために、観光情報誌「るるぶ」に掲載されている画像と比較を行う。対象は鎌倉についての記事が掲載されているページである。収集方法は「3. 画像の収集」と同じで、「撮影場所」が特定できるものとする。結果、収集した画像数は撮影場所として58件、被写体として166件であった。

【撮影場所】 観光ガイドブックの撮影場所と「かまくらさん」の撮影場所上位では比較的一致していた。一方、「銭洗弁財天宇賀福神社」はるるぶでは2ページ掲載であったが、「かまくらさん」では1件しか収集できなかったという違いも見られた。その他にも鎌倉駅や鎌倉宮などの「かまくらさん」ならではの撮影場所、佐助稲荷神社などの「るるぶ」のみに掲載されている場所も見られた。

【被写体】 観光ガイドブック「るるぶ」では「建築群・単体外観(寺社仏閣)」が75件で全体の45%を占める。続いて「オブジェ」の26件で16%、「寺社仏閣の参道・庭園」が13件で7.8%を占める。それ以降では「建築単体内観(その他)」が11件で6.6%、花・樹木が10件で6%などとなった。寺院正面外観など説明的画像が多いことが特徴である。

6. 地域資源抽出の試み

ここでは「4. 分析Ⅰ」「5. 分析Ⅱ」の結果から地域資源の抽出を試みる。地域資源の定義は一意ではなく、ここでは「かまくらさん」の撮影場所の投稿数、「いいね！」数、そして「るるぶ」と「かまくらさん」の比較の3つの基準を設定し地域資源の抽出を試みる。結果を表4に示す。

表4: 地域資源抽出結果

地域資源抽出の基準		地域資源
「かまくらさん」撮影場所の投稿数		鶴岡八幡宮、七里ヶ浜、円覚寺、由比が浜、稲村ヶ崎、東慶寺、若宮大路、西鎌倉、鎌倉駅、長谷寺、建長寺、材木座、明月院 など
「かまくらさん」読者の反応数		海岸からの夕日、海、飯島トンネル など
「るるぶ」と「かまくらさん」の比較	共通	鶴岡八幡宮、七里ヶ浜、円覚寺、由比が浜、稲村ヶ崎、東慶寺、若宮大路、長谷寺、建長寺、材木座、明月院 など
	「かまくらさん」のみ	西鎌倉、鎌倉駅、鎌倉高校前、北鎌倉駅、神奈川県立フラワーセンター大船植物園、海、飯島トンネル など



図3: 地域資源の画像(一部)

7. 最後に

- 1) 「かまくらさん」の画像において、「撮影場所」としては観光地として有名な場所が選ばれており、その場所の代表的なものを撮影するのではなく、季節感の伝わる画像が多かった。
- 2) 観光ガイドブックの撮影場所と「かまくらさん」の撮影場所上位は比較的一致していたが、相違も見られ、観光地として有名な場所が「かまくらさん」で注目度が高いとは限らない。
- 3) 「かまくらさん」に投稿された画像の特徴と既存媒体の画像との比較から地域資源抽出を試みた。その結果、観光地として有名な場所も共通して多く選ばれたが、一方、飯島トンネルからの風景など「かまくらさん」ならではの地域資源を抽出することができた。

注1) 「かまくらさん」Facebook ページ <https://www.facebook.com/kamakurasan11927ief-ts>

2) 鎌倉市HP・町名一覧 <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kids/jh/kjh241.html>

3) るるぶ情報版関東14 通巻4390号『るるぶ鎌倉'13~'14』JTBパブリッシング

謝辞 本研究の調査において、鎌倉市役所政策創造担当の方々に多大なるご協力をいただきました。末尾ながら、心より感謝を申し上げます。

*静岡県庁

**神奈川大学工学部建築学科 教授・博(工)

***神奈川大学工学部建築学科 特別助手・博(工)

*Shizuoka Prefectural Office

**Prof., Dept. of Architecture, Faculty of Eng., Kanagawa University, Dr. Eng.

***Research Associate, Dept. of Architecture, Faculty of Eng., Kanagawa Univ., Dr. Eng.

オフラインミーティング 交流会のご案内



日頃より、「1192人のかまくらさんによる情報交流ページ」にご協力いただき、ありがとうございます。事務局一同、いつも皆さまの投稿を楽しみにしています。

早いもので、本交流ページも開始から8か月が経過し、現在366名のかまくらさんが投稿されています。そこで、かまくらさん相互の懇親を図るため、交流会（オフラインミーティング）を下記の通り開催いたします。顔を合わせ、親交を温める良い機会ですので、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

日時：2013年 **10月6日(日)**

13:00-17:15 (受付12:30から)

場所：鎌倉市役所本庁舎2階 議会全員協議会室

人数：30名程度 (先着順)

内容：ワークショップ

<第一部>

■私とかまくらさん

- ・どんな投稿してますか？

<第二部>

■かまくらさんについての意見交換

- ・気に入っていること
- ・課題だと思っていること
- ・やってみたいと思っていること

懇談会：市長を囲んだ懇談会を予定しています。

※ 当日は、市役所駐車場で「オクトーバーフェストkamakura」が開催されています。懇談会後も、引き続き交流を楽しめるようオクトーバーフェストとの連携を検討しておりますので、ぜひ、オクトーバーフェストにも足をお運びください。

会場案内図



※ お車でのご来場はご遠慮ください。

※ 当日は **守衛室脇・議会出入口** からお入りください。

※ 議会全員協議会室までは、案内板に沿ってお進みください。

申込締切 **10月2日(水)**

【お申込み・お問合わせ】

かまくらさん担当：
鎌倉市政策創造担当 齋藤
TEL：0467-23-3000 (内線2792)
Mail:souzo1@city.kamakura.kanagawa.jp

皆さまのご参加をお待ちしています!!!





かまくらさん

交流会（オフラインミーティング）

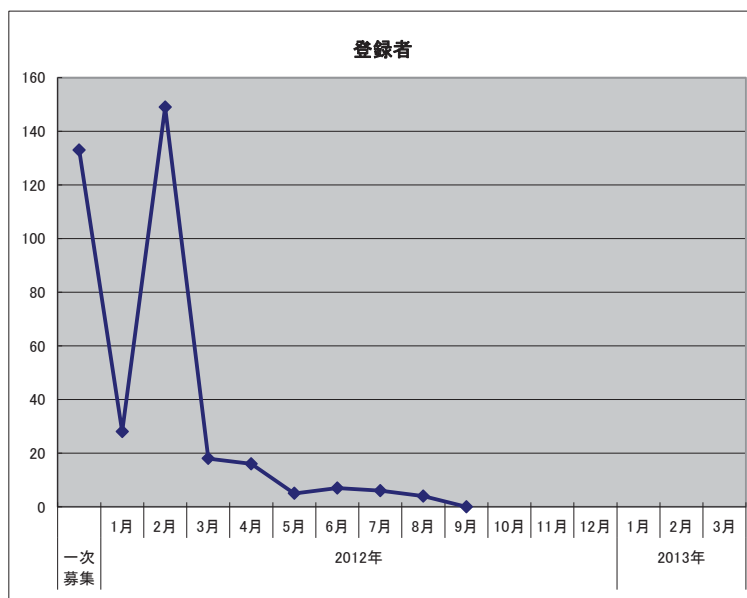
かまくらさん登録者数の推移



かまくらさん登録者

平成25年10月4日現在

366名



年代	人数
10代	1名
20代	28名
30代	107名
40代	132名
50代	67名
60代	16名
70代	8名
無回答	7名

「いいね！」数の属性



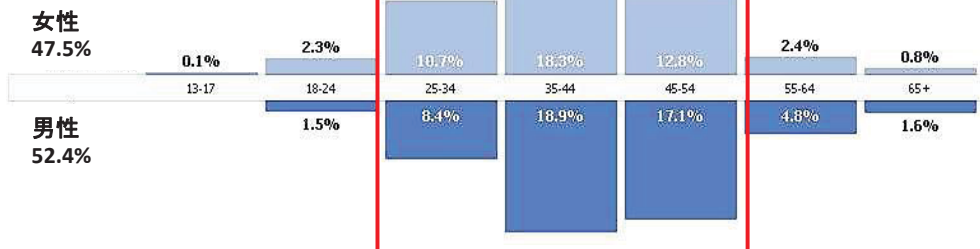
いいね!

ページにいいね!した人(人口統計データと位置情報)

いいね!を見る

性別・年齢?

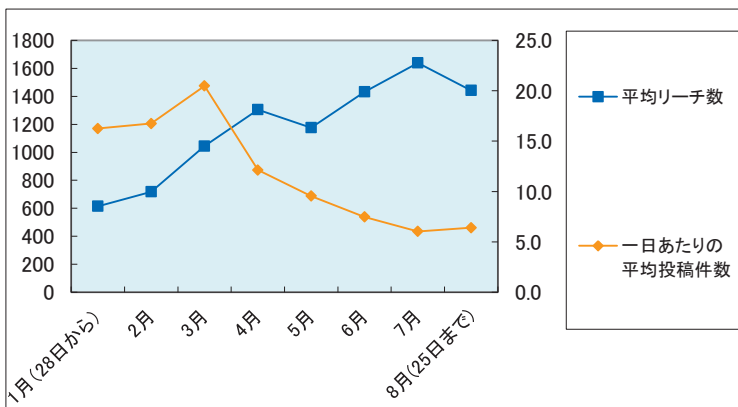
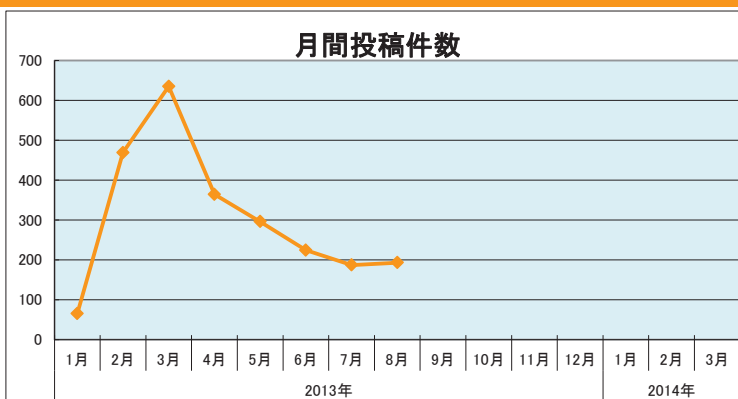
20代後半~50代前半



国	市区町村	言語
3,147 日本	898 東京都千代田区	3,091 日本語
70 台湾	638 鎌倉市	116 英語(米国)
19 アメリカ合衆国	343 横浜市	63 中国語(台湾)
10 イギリス	276 大阪府小坂狭山市	26 英語(イギリス)
9 インドネシア	63 川崎市	6 スペイン語
8 タイ	61 藤沢市	5 フランス語/韓国語
7 ドイツ	49 台北市(台湾)	4 ポルトガル語/イタリア語
6 韓国/フランス	42 茅ヶ崎市	3 タイ語/ドイツ語
5 香港/イタリア	40 世田谷区	2 インドネシア語/ギリシャ語
4 カナダ	27 横須賀市	1 ロシア語/ベトナム語/オランダ語

投稿数と投稿内容

歴史	寺社	
	寺社以外	切通 / 仮粧坂 / 亀ヶ谷坂 素掘りのトンネル / 辻(つじ) 釈迦堂口 / 街の中にある鳥居 神奈川県立近代美術館 旧吉屋信子邸 / 旧川喜多邸 別荘時代の洋風建築
自然	風景	景色 / 海 / 山 / 川 / 池 / 公園
	動植物	動物 / 花 / 木
人暮らし	店	飲食・物品
	街並み	路地 / 生け垣の続く道 乗り物 / 建物
	イベント 情報発信	市 / 寺社 / 街中案内板
地域愛	市民活動	ごみ収集 / 勉強会



1日当りの平均投稿数は減少しているが、平均リーチ数は増加している。

リーチ数

鎌倉駅から藤沢駅まで住宅街や海岸沿いを通る江ノ電青や、広告付きなどいろんな色の電車が走っていますが、私はこのグリーン江ノ電が一番好きです この電車を見ると、ときどきあの少年の話を思い出します

.....<中略>.....
少年が運転をする当日、江ノ電は子供用の制服を少年に渡しました その制服をきて少年はずっと夢に描いていた、江ノ電運転をすることができてとてもよかったです 江ノ電の駅員がその電車が通過する全駅に立ち、通り過ぎる電車でホームで敬礼をしました その4日後、少年は夢をかなえた少年は16歳の短い生涯を閉じました その後、江ノ電では子供運転士の日を定期的に行い、たくさんの子供運転士が誕生しています

こんな暖かい江ノ電、やっぱり大好きです

Sayuri Fuchigami <http://www.facebook.com/sayuri.fuchigami>



3219リーチ／169いいね！

1月



1192リーチ／96いいね！

みんなで発信する鎌倉リアルタイム情報ページ
「かまくらさん」のオープニング記者会見

に行きまいました。富士市 鈴木市長、鎌倉市 松尾市長に加え、「かまくらさん」を代表して鎌倉市国際観光親善大使である女優の鶴田真由さん、facebook日本副代表 森岡康一さんの参加により、「地域愛を表現する新しいソーシャルメディア活用」をテーマにトークセッションが行われました。世界遺産登録を目指す2つのまちからの新たな発信が全国の広がり、日本中を元気にできたら良いと願っています！ みなさんの「いいね！」お待ちしております。

Hiruma Akira <http://www.facebook.com/hiruma.akira>

2月

リーチ数

鎌倉学園ひとりの生徒君、

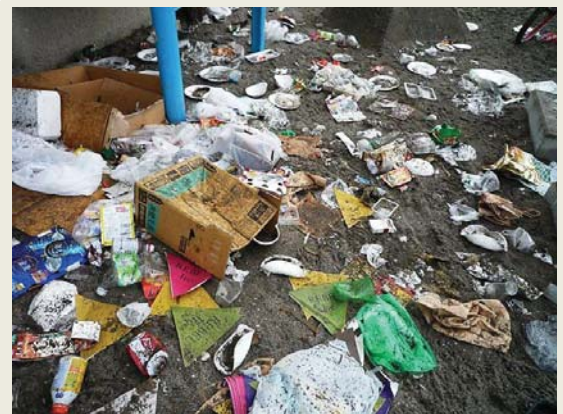
**いつも下校時にゴミばさみで北鎌倉駅前まで
ゴミを拾ってくれてる君「いつもありがとう」**

Nobuyuki Takamatsu
<http://www.facebook.com/taka72matsu>



10428リーチ／817いいね！

3月



8519リーチ／216いいね！

春になって、週末お天気が悪いとほっとすること・・・

バーベキュー客が海岸に来ないことです。海岸に自分たちが持ち込んだごみを置いていくのは、当たり前のことですが、いけないことなんだと、たくさんの人に知ってほしいです。海岸に漂着したごみや、人が捨てていったごみを捨ててくださる方がいるのに、自分たちの食べ散らかしたごみを捨てていくのは本当に恥ずかしいことですよ！

公益財団法人かながわ海岸美化財団
<http://www.facebook.com/bikazaidan>

Kenji Hashiramoto
<http://www.facebook.com/kenji.hashiramoto.9>

4月

リーチ数

森戸神社から江ノ島を臨む。

海には色とりどりのヨット・・・キラキラと光る水面・・・大きく深呼吸のまったり時間です。

Harumi Saito <http://www.facebook.com/harumi.saito.31>



3852リーチ／366いいね！

5月



4474リーチ／227いいね！

今日の稲村ヶ崎、午後6時ちょうどの夕景です。

Hikaru Inami <http://www.facebook.com/hikaru.inami.5>

6月

リーチ数

鎌倉市のオリジナルナンバープレート

のデザインが1次選考の後、5作品になったそうです
どれも、鎌倉らしくて素敵ですね

自分のバイクのナンバーにつけられると思うとうれしいですね 市役所にて投票をするそうです(ネットはダメなんですね) みなさんは、どれがいいですか？ 詳しくは、こちらの鎌倉市のHPをご参照くださいね

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shiminzei/gotou>

chi.html Sayuri Fuchigami

<https://www.facebook.com/sayuri.fuchigami>



7088リーチ／273いいね！

7月



9156リーチ／537いいね！

七里ガ浜に昨日大量発生した赤潮、
夜になったら夜光虫になるんだって！

というのを半信半疑で行って見たら、ホントでした。ネオンカラーの幻想的な夜光虫の光が感動的でした。

公益財団法人かながわ海岸美化財団

<https://www.facebook.com/>

Kenji Hashiramoto

<http://www.facebook.com/kenji.hashiramoto.9>

8月

「かまくらさん」についての意見交換

◎は重複意見

気に入っていること	課題だと思っていること	やってみたいと思っていること
<ul style="list-style-type: none"> ・公式感がある ・いつでも見返せる ・投稿のクオリティが高い ・投稿システムが簡単 ・一定のルールが守られている ・まんべんなくいろいろなトピックが紹介される ・役所の人ではなくてみんなで作っているのが良い ・FBで反応しやすい ・「鎌倉」という共通点がある ・市長が個人の投稿に反応している ・地域の思い出の記録・記憶が残る ・FBのタイムライン「今の鎌倉の情報」がチェックできる ・信頼感がある <p><載せる側></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自分が情報を発信できる ・自分にとっての大切な鎌倉のイメージを自分で発信 ・そこに行かないと見られないものを共有してもらえる ・近所の人に教えている感覚 ・誰もが気軽に風景を載せられる ・すき間時間に発信できる <p>◎地域の問題が身近になった(海岸のゴミ、まちのごみ等) →その共有・拡散に協力できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投稿のために？まちの些細な事に目が届く様になった ・イベントへの参加のきっかけになる ・自然発生的に市内の美化につながっていくのには ・FBで+コメント「いいね」がもらえるのがうれしい ・プロフが出ないところ ・ふんわり感がいい ・投稿者のゆる～いなかでできている ・鎌倉のマニアたち ・仲間が増えるかも ・じわじわ仲間意識 <p>◎連帯感</p>	<p>課題だと思っていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎観光客とのつながりは？ ◎認知度がまだまだ ◎かまくらさんが増えない ◎市外の人が観光に利用しているか？ どこかで紹介しているか？ ◎投稿者の固定化 ◎書籍化(ガイドブック的な)、電子書籍化 ・編集の自由度(修正など) ・年齢層を広げる(高齢者、学生など) ・投稿数の評価？見える化？ ・つながりを作ること ・メンバーが増えた時の投稿数の調整 ・市民目線で困ることを投稿しては？ ・投稿システムアルバムを作れたら良い ・モチベーション維持の為、どんな人がいるか見られる ・かまくらさんお薦め品 <p><載せる側></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎投稿に悩む(重複、クオリティ、内容) ◎デリケートな情報の線引きが難しい ・グレーゾーンが多い ・デリケートな問題を避けると風景ばかりになる ・肖像権とかが気になって投稿できない ・PRと旬な情報の線引きは？ ・ルール、モラル(他人の家の花、お店紹介等) ・管理の立場としては個人の感想取締り難しい ・屋外に出る時話題探しになってしまふ ・情報の濃度(どの程度の情報なら投稿して良いか？) ・コメント炎上は少し心配 ・投稿でつまづく人がいる ・写真がきれいなので「かまくらさん」ではない人に勝手に使われてしまふ ・「いいね」を気にしすぎる ・興味のレベルの違いから入りにくさがある 	<p>やってみたいと思っていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二次利用 <PR的> ・地元媒体とのタイアップ ・江ノ電「かまくらさん号」 ・人力車とタイアップ ・駅やコミセンに写真飾る ・デジタルサイネージ(41インチディスプレイ) ・鎌倉駅の石長広告の下のスペースをもらう ・観光協会等Webにトップ投稿を載せてもらう ・トップ記事を地元メディアへ <p><まちおこし、イベント的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜ナポリタンみたいな勢いのあるグループ活動 ・ナポリタン学会→けんちゃん汁学会 ・かまくらさん推奨(モンドセレクション)→アンケート ・地元まち歩きツアー(過去の投稿をたどる) ・かまくらさんによるムーブメント ・女性目線でのイベント ・イベントの参加募集(ビーチクリーン、ボランティア) <p>◎書籍化(電子カレンダー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真集 ・ソーシャルヒストリー(本でもWebでも) ・定点観測 ・四季の移り変わりを紹介する ・かまくらさんアーカイブHP上に作る ・過去の投稿が見られるアーカイブが欲しい ・かまくらさんの月間トップをリーチ ・昔の写真のタイムライン ・投稿場所の位置情報 ・エリア別プロフィールマップ ・FBの外からの検索システム(地図からのリンクなど) ・リアルタイム性の高い投稿 →「今日これから見にきませんか？」

気に入っていること	課題だと思っていること	やってみたいと思っしていること
<p>＜見る側＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 鎌倉の中の更にローカルな情報を知ることができる ◎ 地元の良いさを再発見！ ・トリビア的信息 ◎ 雑誌やメディアに載らない情報を得ることができる (イベント、お店、展示場等) ◎ イベント等の情報がタイムリーに入手できる ・情報の早さ+地元であること →今から行ける！ローカルならではの！ ・教科書には出ていない歴史的な事など学べる部分が 沢山ある ◎ 季節の情報や旬な食材、お花の情報がわかる ◎ 鎌倉の中でも違う地域の情報を進行形で知ることができ ◎ 自分が知らない時間の鎌倉がわかる ・生活者の立場から知っておくとよい情報が沢山 ◎ 鎌倉の四季を感じられる ・かまぐらさんの個性が光る ・その人の「鎌倉をみる目」がわかる ・知っていてもいらない見方がある ・それぞれの得意分野(お寺、歴史等)効率よく見られる ・地元が好きながいることが実感できる ・地元の人との「つながり」が感じられる ・個人的な意見なところ ・一期一会なところ タイムラインに流れてきて、出会わなければそのまま流れていってしまう、おしつけない感じ ・投稿者の鎌倉愛が感じられる ・改めて地元を知ることができる、愛着が持てる ◎ 写真が美しい ・写真のアングルや勉強になるスポットを教えてもらえる ・投稿者の写真が上手い 	<p>◎ 写真が1枚しか投稿できない</p> <p>・シェアによる投稿できたらよい(ルール必要)</p> <p>＜見る側＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 同じ情報ばかり ◎ 投稿に載せた場所までのアクセスが知りたい ・地図上に写真、テキスト等の情報が載ると良い ・アーカイブを作って過去を見やすくして欲しい ・場所での情報を探したい(カテゴライズ) ・タグ付け、ジャンル分け ・ちゃんとした場所が知りたい ・可能な限り個人情報が知りたい ・もう少し地元目線になってほしい ・絵になるようなものばかり ・良いものが多いので、シンボルがほしい ・FBだと時系列で見ることができない ・写真がきれいなすぎ、もっと身近な生活感のあるもの ・外部向けを意識しすぎ、ローカルな情報がほしい ・我田引水 ・アナログ投稿があると良い 	<p>やってみたいと思っしていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふだん見られないウラ側の情報発信、花火大会等 ・赤ちゃん情報投稿(地元ならでは) ・授乳室、おむつ換情報、ベビーカーコース ・イベントの告知・募集をかまぐらさん同士で ◎ 定期的なオフ会(ルール見直し) ・ミーティングを鎌倉らしい場所でする ・交流会(カメラ撮影会等)の企画 ・「投稿する」イベントの企画 ・投稿者情報の共有(地域別でも) ・個人ではなく「かまぐらさん」として何かをおすすめしたい ・写真を複数投稿したい ・生活感をもっと投稿した方がよい ・子連れでも楽しめる場所の発信 ・英語での投稿 ・いいね！ランキング ・かまぐらさん認定証→割引 ・空き家活用(かまぐらさんの家) ・有名人による寄稿 ・子供たちの活動を載せたい ・「住んでいる」以外の接点をつくりたい

4-3 鎌倉ウェディングの 事業化に向けた検討(資料)

鎌倉市内の事業者の皆さまへ

鎌倉市政策創造担当

「鎌倉ウェディング」 ご協力とアンケートのお願い

新緑の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

昨年 7 月に本市若手職員の自主研修グループ(√ 1 1 9 2 (ルートいくに))が企画した「鎌倉ウェディング」が、NPO 法人全日本ブライダル協会主催の「第 1 回 ふるさとウェディング・コンクール」において観光庁長官賞を受賞し、さまざまなメディアで紹介されました。

ふるさとウェディングとは

美しい景観、料理、伝統工芸など、地域の魅力を活かしながら多くの人たちの祝福を受けつつ感動で満たされる市民参加型の挙式スタイルを言います。観光庁長官賞を受賞した「鎌倉ウェディング」は、挙式・披露宴を建長寺(龍王殿・応供堂)で行い、披露宴の料理は鎌倉地元野菜や湘南しらすを食材に、引き出物は、鎌倉オリジナルの引出物カタログ(鎌倉の名産品等)を作成するなど、地域の魅力資源を積極的に活用しました。また、新郎新婦の移動に人力車を使用することで、多くの市民・観光客に祝福していただくことができました。詳しくは「第 1 回ふるさとウェディング・コンクール」のホームページをご覧ください。

鎌倉ウェディングは、地域経済の活性化や都市イメージの向上など、多くの可能性や効果が期待できることから、市ではこの事業化に向けて研究を進めてきました。

「鎌倉ウェディング」のイメージ

- ①式 場：鎌倉市内の施設を使用
 - ②披露宴・料理：鎌倉市内の施設・食材を使用
 - ③引出物：鎌倉の特産品を使用
 - ④演出：地域で祝うことができる演出
- ※①～④により鎌倉らしさが選択できるオリジナルな結婚式とする。

これをさらに具体化するため、このような鎌倉ウェディングの取組にご賛同いただき、商品やサービスのノウハウなどをご提供いただける事業者の方を募集しています。つきましては、別紙のアンケートにご回答いただき、鎌倉市政策創造担当あてにご返信をお願いします。今後、アンケートの結果を参考に、①から④の内容をホームページで紹介したいと考えております。

皆さまのご協力で、鎌倉の魅力をさらに高め、鎌倉ファンを増やしていきたいと考えていますので、ぜひご協力をお願いいたします。

なお、アンケートは平成 25 年 6 月 7 日(金)までにご回答いただければ、幸に存じます。

※このアンケートは、市内の飲食店、食品・菓子製造業、美容業、貸衣装業、工芸品等製造業、イベントプロデュース、デザイン・印刷業などの業種の方に広く配布しております。特に、ウェディングと関連の少ない方は、回答の必要はありません。

事務局：鎌倉市政策創造担当 大隅・齋藤
TEL：0467-23-3000 (内線 2792)、FAX：0467-23-8700 (代表)
Email：souzo@city.kamakura.kanagawa.jp



鎌倉ウェディング事業化検討 プロジェクト中間報告

鎌倉ウェディング事業化検討プロジェクトチーム

1 「鎌倉ウェディング」の目的

★シティプロモーションの推進★

カップルにとっての、「思い出のまち」、皆にとっての、「幸せを応援するまち」、とすることで、「鎌倉」のさらなるイメージアップ、「鎌倉ファン」の獲得につなげていく。

★地域産業の活性化★

ウェディングでは、会場、食材、引き出物等、さまざまな業種の多様なサービスを扱うため、ウェディング周辺サービスの地産地消を推奨することで地域産業の活性化につなげていく。

2 市が果たすべき役割

★「幸せを応援するまち 鎌倉」の認知度アップ★

「市が応援する、まちを挙げてのプロジェクト」とすることで、カップルにとっての安心感、信頼感につながる。また、事業者にとっても、同業他社だけでなく、市が関わることで、事業に参画しやすいとの声。

★「鎌倉が推奨するウェディング」の認知度アップ★

市が、市内事業者サービスを使った地産地消型ウェディングを推奨することで、関連事業者にビジネスチャンスのきっかけを与える。

★市公共施設等のウェディング利用検討★

3 市の役割を果たすために

★「鎌倉ウェディングサイト」の開設★

いつ？⇒H26.4.1～を目標

誰に？⇒ウェディング(アニバーサリー含む)を予定している人

何を？⇒①「幸せを応援するまち 鎌倉」

- ・市内各所で行われているウェディングの様子
- ・市長のお祝いメッセージの様子
- ・市の取組み紹介

②「鎌倉が推奨するウェディング」

- ・市内の式場や披露宴会場、引き出物などの紹介
- ・モデルプランの紹介
- ・市公共施設でのフォトウェディング等の紹介

③ウェディングプランナーの紹介

4 市の役割を果たすために(長期的視点)

★市公共施設等のウェディング利用検討★

旧華頂宮等、歴史的?建造物を活用したウェディングは、プレミアム感があり、ニーズもあるとの事業者の声。
しかも、市としても、今後、活用について検討したい。

しかし、今は...、
建築用途、耐震化、条例整備、地域住民調整等の課題

⇒順次、課題を解決して、「鎌倉が推奨するウェディング」
の柱にしていきたい。3はそのための準備でもある。

5 サイト運営方法

★サイトの制作・運営を一括で委託★

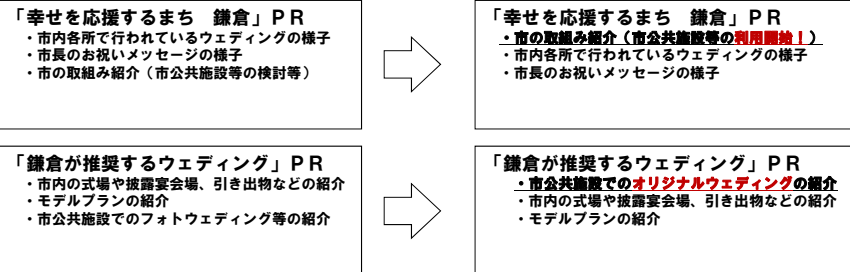
イニシャル、ランニングに係る費用はすべて、受託事業者がイベント協賛金、広告収入等で調達するものとし、市は費用を負担しない。(例 市民便利帳)

※公募を行い、事業者の選定を行う。

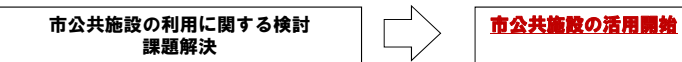
※協定期間は3年とし、4年目以降は再度公募を行う。

6 全体スケジュール

★「鎌倉ウェディング」サイト



★市公共施設等のウェディング利用検討



市公共施設の利用が始まって、「鎌倉ウェディング」のキラーコンテンツとして世に送り出して、この事業は完結するのでは。

資料 事業推進方法の考察経過

委託内容	メリット	デメリット
HPのみ	<p>■委託先を限定しない。 各ウェディングプランナーが、委託先を解せず、直接市と施設等の使用の交渉ができる。(市内の鎌倉を中心にやっているプランナーにとってはこの方がやりやすいかと)事業の主体が各事業者となることで、それぞれの事業者が自主性をもって鎌倉ウェディングを進めてくれるのでは。</p> <p>■運営を市が管理できる ■スピード感を持てる</p>	<p>■市の負担が大きい。 →個々のプランナーが施設の利用等について施設所管課を訪ねるのか。施設所管課の了承を得なければならぬ。</p> <p>■運営経費(人件費等)が市にかかる ■運営主体の問題が出てくる。</p>
HP + 管理運営	<p>■市の負担は小さい。 →委託先と各施設所管課との連携が必要。窓口が一元化されていることで、交通整理がしやすい。(鎌倉市内での挙式が慣れていないプランナーにとってはこちらの方がやりやすいかと)</p> <p>■市側の負担が少なくて済む(人件費等) ■スピード感を持てる</p> <p>市のかかわりが後方支援(後ろ盾としての存在、施設の提供)に回することで事業者が自由に進めていくことが出来る。</p>	<p>■委託先が限定される。 →事前に委託先の打診が必要。 市の鎌倉ウェディングの意向に沿える委託先でないこと。協定内容などより細かく詰める必要がある。</p> <p>■市の管理は少なくなる (但し、委託内容を明確にすること、委託先の選定さえうまくいけばある程度は可である)</p>

4-4 超小型モビリティの 試験導入(資料)

超小型モビリティの活用に向けた実証実験の実施について

日産自動車株式会社とのEV試乗会 & ワールドカフェ開催(2012. 11. 23)



EV(超小型モビリティ)を試乗して感じたこと、鎌倉での活用方法、EVにより鎌倉のまちはどうか変わるのかについて議論し、その可能性を検討

少子高齢化社会のまちづくり

高齢者の移動手段の確保
(郊外型分譲地では、高齢化率45%の場所が複数存在)
子育て世代の移動手段
(自転車の2人乗り・多発する事故)

安全・安心まちづくり

災害時の移動手段の確保
(ガソリン車、電気自動車等、バランスのとれた公用車の配置)
安全な走行ツールの確保
(狭あいな道路が多い鎌倉のスケールにあった移動ツール)

低炭素型まちづくり

CO₂排出量削減・エネルギーの多様化確保

地域経済の活性化

渋滞の緩和(観光振興・流通改善・買い物便利)
地域内移動の活性化による効果

超小型モビリティ導入に向けた実証実験の概要(案)

各視点に沿った形でモデル事業を展開し、将来の導入及び導入促進を行政計画に位置付けるための基礎データ収集を行う

■ 公用車として超小型モビリティを1台導入(日産自動車から無償貸与:9月末から1.5ヶ月程度)

史跡パトロール、道路パトロール、その他現場調査等に活用

■ 休日等(市役所で使用しない日等)に試乗会を開催

駅から離れた共同住宅でのカーシェアリング、高齢化の進む住宅地での移動手段としての活用、訪問介護・地域の見守り等の活用の可能性を検証

超小型モビリティ試験導入運行結果報告書

平成26年3月28日

関東運輸局長
原 喜 信 様

申請者の氏名又は名称
鎌倉市 市長 松 尾 崇 ⑩
住 所
鎌倉市御成町18番10号

平成25年12月12日付、関自技第3475号で道路運送車両の保安基準第55条第1項に基づく認定を受けた、下記の超小型モビリティについて、試行導入期間が終了したため、運行結果を報告いたします。

記

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1 車名及び型式 | ルノー・Y09 |
| 2 種別及び用途 | 軽自動車・乗用 |
| 3 車体の形状 | 箱型 |
| 4 車台番号（又は製造番号） | 国049588 |
| 5 使用の本拠の位置 | 神奈川県鎌倉市御成町18-10 |
| 6 運行地域 | 神奈川県鎌倉市 |
| 7 運行期間 | 平成26年1月14日から平成26年2月14日 |

8 運行結果

(1) 概要

本市の狭隘な道路事情や市民の高齢化に伴い、より安全安心な移動手段として、また、環境負荷の軽減の推進の観点から、行政(市役所職員)、市民(交通不便地域住民)、事業者(訪問医療・看護事業者)による超小型モビリティ試行導入を実施した。

それぞれの試乗主体ごとのアンケート等により、公道走行時の交通や歩行者への影響、走行の安全性、将来の公道走行における課題等について、広く意見を聴取した。

運行期間中の事故、交通法規制等関係法例に関する違反事例の発生は無く、また運行に伴う市民・事業者等からの苦情・意見等も無く、事前の安全運転講習の内容が十分に活かされた結果となった。

運行期間中、車両に不具合が発生することも無く、今回の試行導入において、問題点として特記すべき事項は見当たらない。

(2) 意見集約の方法

ア 行政（市役所職員）による公用車試行導入においては、超小型モビリティの導入可能性や使用者としての運転時の感想、今後の課題として気付いたポイントを、運転終了時に運転日誌にコメントとして記述した。

イ 市民（交通不便地域住民）のモニタリング走行では、試乗アンケート（別添アンケート票参照）により意見を聴取した。

ウ 事業者（訪問医療・看護事業者）については、市役所職員と同様に運転日誌にコメントとして記述した。

(3) 運行期間中のヒヤリハット事例

事前の安全運転講習会（行政及び事業者を対象に実施）や市民試乗モニターへの試乗前説明において、あらかじめ想定されるヒヤリハット地点の情報提供（認定申請書に添付したヒヤリハット地点一覧の確認）を確実に実施したこともあり、幸いにも、ヒヤリハットの具体的事象は発生しなかった。

しかし、乗車コメント及びアンケートによる個別意見として、

- ・エンジン音がしないため、歩行者に気づかれない。狭い道路における歩行者の飛び出しに注意。
- ・音が小さく、歩行者への注意喚起が必要。

といった意見が示された。

(4) 運行実績記録（総走行距離 190 km）

※2月8日（土）の大雪後は積雪が大量に残り走行に適さない状況となった。

ア 市公用車試行導入

実施方法：鎌倉市役所職員が公用車として使用（延べ22名）

実施場所：鎌倉市全域

実施期間：平成26年1月14日（月）～2月14日（木）

走行距離：76 km

イ 交通不便地域住民モニタリング

実施方法：狭隘な道路状況等による交通不便地域での住民試乗

実施場所：1日目 鎌倉市浄明寺（別添エリア図①参照）
2日目 鎌倉市二階堂（別添エリア図②参照）
実施期間：1日目 平成26年1月25日（土）10時～15時
2日目 平成26年1月26日（日）10時～15時
走行距離：95km（1日目 58km、2日目 37km）

ウ 訪問看護事業者モニタリング

実施方法：訪問医療・看護専門診療所「ドクターゴン鎌倉診療所」において、
看護師の巡回に試行導入

実施場所：鎌倉市全域

実施期間：平成26年2月1日（土）9時30分～15時

走行距離：19km

(5) 添付書類

- ア 運転日誌（行政及び訪問医療事業者）
- イ 公用車乗車コメント集計結果
- ウ 町内会アンケート集計結果

9 考察

今後の急速な高齢化の進展を考慮すると、公共交通の充実とともに、安全・安心な移動環境の整備は本市にとって極めて重要な課題である。また、年間1900万人を超える観光客が訪れる観光としてとして、慢性的な渋滞の解消、環境への負荷軽減も喫緊の課題である。

今回は、「鎌倉市超小型車試行導入事業構想（案）」の策定に向けた先行トライアル事業と位置付け、市公用車としての利活用の可能性及び、観光資源・域内移動手段確保の観点から交通不便地域の住民や訪問医療事業者へのモニタリングを実施した。

市公用車の試行導入及び訪問医療事業者モニタリングでは、鎌倉市特有の谷戸の狭隘かつ坂道の多い道路事情での、有効活用の可能性を確認するとともに、市域の広くない本市での使用に際しては、1回の充電で十分な電池容量があり、実質的な導入の可能性を確認することができた。

また、交通不便地域における住民モニタリングでは、買い物・通院や幼稚園の送迎等といった日常移動ツールとして活用が期待できるといった、生活者目線での多くの市民意見を確認することができ、先行トライアル事業として多くの成果が得られたものと考えている。

現在、県内の近隣市においても超小型モビリティの公道実証実験の取組みが進められているところであり、今回の本市での試行導入結果を踏まえて、他自治体等での実験結果も参考としながら、今後の超小型車導入事業構想（案）策定等への取組みを検討していきたいと考えている。